

取組の視点1
多様性への対応

- 専門スタッフ(不登校)の適正配置及び多様な学びの場の充実 **市**
- 専門スタッフ(特別支援・学習支援)の適正配置及び相談体制の充実 **市**

取組の視点2
スリム化・重点化

- ① 「未来の学校」に向けた取組の3つの視点を基本軸に重点目標・校務分掌の見直し **学**
- ② ①を基に教育課程・校時程の見直し(特に学期始めと終わり) **学**
- 部活動指導員等の拡充及び地域展開(連携) **市**
- 会議・校内研究・研修等の見直し **共**

取組の視点3
学校風土改革
(学校の役割の明確化と働き方改革)

- 専門スタッフ(相談対応等)の配置及び相談体制の構築 **市**
- 事務体制の見直し(教頭の支援体制強化) **市**
- 専門スタッフ(教員業務支援員)の適正配置及び有効活用 **共**

働き方改革を推進する
基盤となる取組

- 校務支援システム、クラウドを活用した情報・資料・教材等の共有(校務DXの推進) **共**
- デジタル採点・生成AI等の活用 **市**
- 留守番電話、携帯電話の設置、民間プール活用 **市**
- 調査・報告書等の見直し **市**

働きがい

- 授業観の転換(教えやすさ→学びやすさ) **共**
- 学習者用デジタル教科書・デジタル教材の活用 **共**
- 学年・複数担任(当)制、小学校の教科担任制、業務量のバランス(業務量の管理含む) **共**
- 主体性を育む学校行事、校則、家庭学習の在り方の見直し **学**
- 気軽な相談体制の構築 **市**
- 最小限の予備時数確保(履修主義のみ → 履修主義×修得主義) **共**
- 自主的な研究(教科部会、研究員等)の在り方 **市**
- 多様な研修内容及び受講方法(休日等を含む) **市**

- 教材・教具等の共有(クラウド型) **共**
- 3分類14の取組による役割分担(地域・家庭等との連携) **共**
- 取組状況の「見える化」及び評価・改善 **共**
- 長期休業日等の見直し **共**

<主な取組主体>

- 市** 教育委員会
- 学** 学校
- 共** 教育委員会及び学校

子ども・教職員にとって、
魅力的で、感動的な学校